



平成 20 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 **フタバ産業株式会社**
代表者名 取締役社長 小塚 逸 夫
コード番号 7241 東証・名証第1部
お問合せ先 常務取締役 石川 眞 澄
TEL (0564) 31-2211

(訂正) 「平成 20 年 3 月期中間決算短信」の一部訂正について

当社は、平成 20 年 10 月 15 日付「過年度決算訂正の可能性に関するお知らせ」において過年度決算の訂正の可能性についてお知らせいたしました。その後、平成 20 年 12 月 10 日付「過年度決算訂正概要、第 2 四半期累計期間業績予想の修正ならびに第 2 四半期決算発表延期に関するお知らせ」にてその影響額についてお知らせいたしました。このたび、過年度決算の具体的な訂正内容が確定いたしましたので、下記のとおりご報告申し上げます。

なお、訂正箇所を含む全頁について訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

また、同期間の半期報告書につきましては、本日訂正報告書を関東財務局へ提出いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 訂正を行う中間決算短信の概要

決算期：平成 20 年 3 月期中間期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）
公表日：平成 19 年 11 月 13 日

2. 訂正の経緯

訂正の経緯については、平成 20 年 10 月 15 日付「過年度決算訂正の可能性に関するお知らせ」、平成 20 年 12 月 10 日付「過年度決算訂正概要、第 2 四半期累計期間業績予想の修正ならびに第 2 四半期決算発表延期に関するお知らせ」をご参照下さい。

以 上

[訂正前]

平成20年3月期 中間決算短信

平成19年11月13日

上場会社名 **フタバ産業株式会社** 上場取引所 東証一部・名証一部
 コード番号 **7241** URL <http://www.futabasangyo.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小塚 逸夫 TEL(0564)31-2211(代表)
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 市川 康夫 配当支払開始予定日 平成19年11月29日
 半期報告書提出予定日 平成19年12月25日

(百万円未満切捨て)

1. 19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	218,155	21.6	12,706	33.5	12,014	23.6	5,322	1.3
18年9月中間期	179,398	22.1	9,515	19.3	9,721	10.6	5,256	0.1
19年3月期	394,859		22,244		23,457		12,770	

	1株当たり中間 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	76.12		69.13	
18年9月中間期	75.22		68.26	
19年3月期	182.71		165.83	

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 △66百万円 18年9月中間期 △146百万円 19年3月期 △267百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	404,164		194,462		46.1	2,663.96
18年9月中間期	347,909		177,696		49.8	2,478.48
19年3月期	387,487		189,122		47.1	2,609.95

(参考) 自己資本 19年9月中間期 186,323百万円 18年9月中間期 173,250百万円 19年3月期 182,466百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
19年9月中間期	21,948	△32,364	6,786	9,972			
18年9月中間期	10,161	△34,367	11,938	10,340			
19年3月期	38,912	△80,138	31,986	13,317			

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	13.00	15.00	28.00
20年3月期	15.00		30.00
20年3月期(予想)		15.00	

3. 20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	430,000	8.9	26,500	19.1	25,500	8.7	13,600	6.5	194.45

[訂正後]

平成20年3月期 中間決算短信

平成19年11月13日

上場会社名 **フタバ産業株式会社** 上場取引所 東証一部・名証一部
 コード番号 **7241** URL <http://www.futabasangyo.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小塚 逸夫 TEL(0564)31-2211(代表)
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 市川 康夫 配当支払開始予定日 平成19年11月29日
 半期報告書提出予定日 平成19年12月25日

(百万円未満切捨て)

1. 19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	217,545	21.3	2,324	42.8	1,711	△17.9	△5,064	＝
18年9月中間期	179,417	22.0	1,628	19.3	2,083	△65.1	△24,625	＝
19年3月期	394,739		326		1,014		△33,176	

	1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年9月中間期	△72.43	＝
18年9月中間期	△352.35	＝
19年3月期	△474.65	＝

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 △66百万円 18年9月中間期 △146百万円 19年3月期 △267百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	322,650	106,613	30.6	1,409.31
18年9月中間期	293,175	115,996	38.1	1,596.30
19年3月期	316,465	111,254	33.1	1,497.08

(参考) 自己資本 19年9月中間期 186,323百万円 18年9月中間期 173,250百万円 19年3月期 182,466百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月中間期	12,215	△22,631	6,786	9,972
18年9月中間期	5,468	△29,674	11,416	10,340
19年3月期	23,089	△64,315	31,464	13,317

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	13.00	15.00	28.00
20年3月期	15.00		30.00
20年3月期(予想)		15.00	

3. 20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	430,000	8.9	26,500	19.1	25,500	8.7	13,600	6.5	194.45

【訂正前】 (過年度中間決算短信2ページ)

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
(注) 詳細は、5ページ「企業集団の状況」をご覧ください。
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 有
(注) 詳細は、15ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。
- (3) 発行済株式数(普通株式)
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
19年9月中間期 70,026,205株 18年9月中間期 69,979,361株 19年3月期 69,992,267株
② 期末自己株式数
19年9月中間期 83,989株 18年9月中間期 77,398株 19年3月期 80,442株
(注) 1株当たり中間(当期)純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、22ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 19年9月中間期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	153,199	10.2	9,834	21.7	10,652	16.3	5,935	1.6
18年9月中間期	139,070	12.5	8,081	11.4	9,160	7.8	5,841	12.8
19年3月期	290,309		17,327		19,273		11,930	

	1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年9月中間期	84.88	77.08
18年9月中間期	83.58	75.85
19年3月期	170.69	154.93

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	303,017	183,605	60.6	2,625.10
18年9月中間期	286,297	172,375	60.2	2,465.96
19年3月期	299,050	179,142	59.9	2,562.41

(参考) 自己資本 19年9月中間期 183,605百万円 18年9月中間期 172,375百万円 19年3月期 179,142百万円

2. 20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	310,000	6.8	19,200	10.8	20,500	6.4	12,200	2.3	174.43

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

尚、上記業績予想(平成20年3月期の連結業績予想及び個別業績予想)については、平成19年3月期決算発表時公表の数値から修正しています。業績予想に関する事項については、3ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

【訂正後】 (過年度中間決算短信2ページ)

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
(注) 詳細は、5ページ「企業集団の状況」をご覧ください。
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 有
(注) 詳細は、15ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。
- (3) 発行済株式数(普通株式)
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
19年9月中間期 70,026,205株 18年9月中間期 69,979,361株 19年3月期 69,992,267株
② 期末自己株式数
19年9月中間期 83,989株 18年9月中間期 77,398株 19年3月期 80,442株
(注) 1株当たり中間(当期)純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、22ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 19年9月中間期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	152,151	9.4	△1,109	＝	△279	＝	△4,796	＝
18年9月中間期	139,139	12.4	△397	＝	681	＝	△24,457	＝
19年3月期	290,493		△5,010		△2,626		△33,463	

	1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年9月中間期	△68.59	＝
18年9月中間期	△349.95	＝
19年3月期	△478.75	＝

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	220,687	94,943	43.0	1,357.46
18年9月中間期	230,139	109,615	47.6	1,568.13
19年3月期	227,529	134,701	44.5	1,448.86

(参考) 自己資本 19年9月中間期 183,605百万円 18年9月中間期 172,375百万円 19年3月期 179,142百万円

2. 20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	310,000	6.8	19,200	10.8	20,500	6.4	12,200	2.3	174.43

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

尚、上記業績予想(平成20年3月期の連結業績予想及び個別業績予想)については、平成19年3月期決算発表時公表の数値から修正しています。業績予想に関する事項については、3ページ「1. 経営成績 (1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

【訂正前】 (過年度中間決算短信3ページ)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費が株安や住民税の負担増などから足踏み状態となりましたが、輸出や設備投資が底堅く推移したことから企業業績は堅調でありましたので、緩やかではありますが、回復基調を維持いたしました。

当社グループの主要得意先であります自動車業界におきましては、国内販売は新車投入効果から普通乗用車は増加したものの小型乗用車や軽自動車不振であったため全体としては減少しました。国内生産は、輸出が好調な乗用車は前年同期比若干増加しましたが、トラックが落ち込み、全体としては若干減となりました。

アジア地域の自動車販売は堅調に推移しており、欧米においては原油高騰を背景に伸び悩んでいるものの日系主要カーメーカーは引続き健闘しており、海外生産は前年同期に比べ増加いたしました。

また、情報環境機器業界のうち当社グループが主に関係する複写機におきましては、中国への生産移転の動きが引続き強いものの、国内生産は比較的堅調に推移いたしました。

こうした状況のなか、当社グループにおきましては、お得意先各社の国内外の堅調な生産に支えられ、積極的な営業活動展開も功を奏して増収となり、生産面では生産ライン・工場の革新を更に進め、高付加価値の追求と目標原価への確実な造り込みにより収益体質の強化をはかってまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の連結業績は、**売上高**は、過去最高の **2,181 億円**と前年同期に比べ **21.6%**の増収となりました。事業の種類別の内訳は、自動車等車両部品 **2,042 億円** (前年同期比 **23.0%**増)、情報環境機器部品 **105 億円** (前年同期比 **10.4%**増)、**その他 33 億円** (前年同期比 **10.7%**減)であり、所在地別の内訳は、日本 **1,401 億円** (前年同期比 **11.9%**増)、北米 **303 億円** (前年同期比 **58.7%**増)、欧州 **273 億円** (前年同期比 **21.7%**増)、**その他 203 億円** (前年同期比 **61.8%**増)であります。

利益につきましては、お得意先各社の超低コスト化の活動が広がるなか、全社をあげて原価低減、経費節減、業務効率向上に取り組みました結果、営業利益は **127 億円** (前年同期比 **33.5%**増)、経常利益は **120 億円** (前年同期比 **23.6%**増)と最高益となり、中間純利益は **53 億円** (前年同期比 **1.3%**増)となりました。所在地別の消去又は全社調整前の営業利益の内訳は、日本 **86 億円** (前年同期比 **4 億円**増)、北米 **13 億円** (前年同期比 **10 億円**増)、欧州 **7 億円** (前年同期比 **7 億円**増)、**その他 25 億円** (前年同期比 **9 億円**増)であります。

今後のわが国経済の見通しにつきましては、サブプライムローン問題の影響による欧米経済の停滞懸念、原油等の高騰、金利や為替の動向など、不安材料が多く、景気の先行きはますます不透明なものとなっております。自動車業界におきましては、新車投入による需要喚起と輸出の堅調が期待されますが、個人消費の低迷が予想されることから国内販売の浮上期待は小さく、経営環境は楽観できない状況が続くと思われませんが、当社グループは新商品の開発、海外現地メーカーとのビジネス確保を進め、引続き業績伸展をはかる所存であります。

このような環境下、通期の連結業績は、営業力の強化、生産効率の向上などにより、**売上高は 4,300 億円** (前年度比 **8.9%**増)、**営業利益は 265 億円** (前年度比 **19.1%**増)、**経常利益は 255 億円** (前年度比 **8.7%**増)、**当期純利益は 136 億円** (前年度比 **6.5%**増)の増収増益を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

当中間連結会計期間の資産合計は、固定資産などが増加し、**4,041 億円** (前年度末比 **4.3%**増)、負債合計は有利子負債などが増加し **2,097 億円** (前年度末比 **5.7%**増)、純資産は利益剰余金などが増加し、**1,944 億円** (前年度末比 **2.8%**増)となりました。

当社グループの現金及び現金同等物は、前年度末に比べ **33 億円**減少し、**99 億円**となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は **219 億円**であり、前年同期に比べ **117 億円** (**116.0%**)増加いたしました。売上債権の減少、減価償却費の増加などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は **323 億円**であり、前年同期に比べ **20 億円** (**5.8%**)の支出減少となりました。主に海外拠点における設備投資が減少したことによりです。

【訂正後】 (過年度中間決算短信3ページ)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費が株安や住民税の負担増などから足踏み状態となりましたが、輸出や設備投資が底堅く推移したことから企業業績は堅調でありましたので、緩やかではありますが、回復基調を維持いたしました。

当社グループの主要得意先であります自動車業界におきましては、国内販売は新車投入効果から普通乗用車は増加したものの小型乗用車や軽自動車が不振であったため全体としては減少しました。国内生産は、輸出が好調な乗用車は前年同期比若干増加しましたが、トラックが落ち込み、全体としては若干減となりました。

アジア地域の自動車販売は堅調に推移しており、欧米においては原油高騰を背景に伸び悩んでいるものの日系主要カーメーカーは引続き健闘しており、海外生産は前年同期に比べ増加いたしました。

また、情報環境機器業界のうち当社グループが主に関係する複写機におきましては、中国への生産移転の動きが引続き強いものの、国内生産は比較的堅調に推移いたしました。

こうした状況のなか、当社グループにおきましては、お得意先各社の国内外の堅調な生産に支えられ、積極的な営業活動展開も功を奏して増収となり、生産面では生産ライン・工場の革新を更に進め、高付加価値の追求と目標原価への確実な造り込みにより収益体質の強化をはかってまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の連結業績は、**売上高**は、過去最高の **2,175 億円**と前年同期に比べ **21.3%**の増収となりました。事業の種類別の内訳は、自動車等車両部品 **2,070 億円** (前年同期比 **21.9%**増)、情報環境機器部品 **105 億円** (前年同期比 **9.4%**増)であり、所在地別の内訳は、日本 **1,395 億円** (前年同期比 **11.4%**増)、北米 **303 億円** (前年同期比 **59.0%**増)、欧州 **273 億円** (前年同期比 **22.1%**増)、その他 **203 億円** (前年同期比 **59.8%**増)であります。

利益につきましては、お得意先各社の超低コスト化の活動が広がるなか、全社をあげて原価低減、経費節減、業務効率向上に取り組みました結果、営業利益は **23 億円** (前年同期比 **42.7%**増)、経常利益は **17 億円** (前年同期比 **17.9%**減)となり、中間純損失は **50 億円** (前年同期比 **79.4%**減)となりました。所在地別セグメントの業績は、日本は、営業損失 23 億円 (前年同期比 2 億円の営業損失)、北米は営業利益 13 億円 (前年同期比 10 億円増)、欧州は、営業利益 7 億円 (前年同期比 1 億円の営業損失)、その他は、営業利益 25 億円 (前年同期比 10 億円増)となっております。

今後のわが国経済の見通しにつきましては、サブプライムローン問題の影響による欧米経済の停滞懸念、原油等の高騰、金利や為替の動向など、不安材料が多く、景気の先行きはますます不透明なものとなっております。自動車業界におきましては、新車投入による需要喚起と輸出の堅調が期待されますが、個人消費の低迷が予想されることから国内販売の浮上期待は小さく、経営環境は楽観できない状況が続くと思われませんが、当社グループは新商品の開発、海外現地メーカーとのビジネス確保を進め、引続き業績伸展をはかる所存であります。

(2) 財政状態に関する分析

当中間連結会計期間の資産合計は、固定資産などが増加し、**4,041 億円** (前年度末比 **4.3%**増)、負債合計は有利子負債などが増加し **2,097 億円** (前年度末比 **5.7%**増)、純資産は利益剰余金などが増加し、**1,944 億円** (前年度末比 **2.8%**増)となりました。

当社グループの現金及び現金同等物は、前年度末に比べ **33 億円**減少し、**99 億円**となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は **219 億円**であり、前年同期に比べ **117 億円 (116.0%)**増加いたしました。売上債権の減少、減価償却費の増加などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は **323 億円**であり、前年同期に比べ **20 億円 (5.8%)**の支出減少となりました。主に海外拠点における設備投資が減少したことによりです。

【訂正前】 (過年度中間決算短信4ページ)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は**67億円**であり、前年同期に比べ**51億円(43.2%)**減少いたしました。主に短期借入金の調達額が減少したことによります。

当連結会計期間通期におきましては、国内外の設備投資による資金の使用が見込まれておりますが、営業活動によるキャッシュ・フローなどにより賄うこととしております。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連の指標トレンドは下表のとおりであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年 3月期	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成19年 9月中間期
自己資本比率(%)	<u>63.1</u>	<u>57.7</u>	<u>51.6</u>	<u>47.1</u>	<u>46.1</u>
時価ベースの自己資本比率(%)	<u>52.3</u>	<u>49.4</u>	<u>61.8</u>	<u>51.6</u>	<u>51.2</u>
債務償還年数(年)	<u>0.83</u>	<u>0.87</u>	<u>1.83</u>	<u>1.99</u>	<u>1.95</u>
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	<u>57.6</u>	<u>60.9</u>	<u>41.4</u>	<u>24.6</u>	<u>16.5</u>

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／支払利息

(注) いずれも連結ベースの財務数値により計算している。

営業キャッシュ・フローは営業活動によるキャッシュ・フローを使用している。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利息を支払っている全ての負債を対象としている。支払利息は損益計算書に計上されている支払利息を使用している。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主の皆様の利益向上を経営の重要課題のひとつとし、利益配分につきましては、安定的な配当の維持を基本に、経営成績・配当性向などを総合的に勘案し、株主の皆様のご期待に沿うよう努力してまいります。内部留保につきましては、将来にわたる株主の皆様の利益を確保するため、経営基盤をより一層強化・充実するための投資に充当し、今後の事業展開に役立ててまいります。

当中間期末の株主配当金については、前年同期に比べ**2円増の1株につき15円**とする予定であります。当期末の株主配当金については、**1株につき15円**とする予定であり、年間の配当金は前期比**2円増の30円**となる予定であります。

(4) 事業等のリスク

当社グループにおきましては、自動車等車両部品が連結売上高の大半を占め、なかでもトヨタ自動車(株)向けの販売依存度が高く、当社グループの経営成績は自動車業界の動向やトヨタ自動車(株)の生産動向・調達政策などにより影響を受ける可能性があります。

海外生産拠点の拡充に伴って、法律・規制・租税制度の予期しない変更や社会的混乱など、各国における諸事情の変化や為替・金利などの市場動向により、当社グループの経営成績は影響を受ける可能性があります。

当社グループは世界ナンバーワン工場を目指す活動「5段階活動」に取り組んでおりますが、この活動には製造の原点と位置付けて品質の確保・向上が含まれております。万一、大規模なリコール等につながる製品の欠陥が発生した場合には、当社グループの評価に重大な影響を与え、当社グループの経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

当社では、退職給付制度を採用しておりますが、退職給付費用および債務は数理計算上の前提条件、期待収益率を用いて算出しており、実際の結果との相違、前提条件の変更により、当社費用や債務に影響を及ぼす可能性があります。

このほか、発生可能性が高いと予想されている東南海地震などの天災の規模によっては当社グループの経営成績は大きな影響を受ける可能性があります。

なお、当社グループの事業活動にはこれら以外にも様々なリスクを伴っており、ここに記載されたものがリスクのすべてではありません。リスクに対しては、不断の対策を怠らず、その未然防止をはかるとともに、リスク発生の際はその影響を最小限に留めるよう努めてまいります。

【訂正後】 (過年度中間決算短信4ページ)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は67億円であり、前年同期に比べ51億円(43.2%)減少いたしました。主に短期借入金の調達額が減少したことによります。

当連結会計期間通期におきましては、国内外の設備投資による資金の使用が見込まれておりますが、営業活動によるキャッシュ・フローなどにより賄うこととしております。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連の指標トレンドは下表のとおりであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年 3月期	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成19年 9月中間期
自己資本比率(%)	63.0	56.3	45.4	33.8	30.6
時価ベースの自己資本比率(%)	52.5	50.9	66.9	63.2	65.4
債務償還年数(年)	0.81	1.05	2.85	3.35	3.51
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	61.3	51.5	27.0	14.6	9.18

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／支払利息

(注) いずれも連結ベースの財務数値により計算している。

営業キャッシュ・フローは営業活動によるキャッシュ・フローを使用している。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利息を支払っている全ての負債を対象としている。支払利息は損益計算書に計上されている支払利息を使用している。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主の皆様の利益向上を経営の重要課題のひとつとし、利益配分につきましては、安定的な配当の維持を基本に、経営成績・配当性向などを総合的に勘案し、株主の皆様のご期待に沿うよう努力してまいります。内部留保につきましては、将来にわたる株主の皆様の利益を確保するため、経営基盤をより一層強化・充実するための投資に充当し、今後の事業展開に役立ててまいります。

当中間期末の株主配当金については、前年同期に比べ2円増の1株につき15円とする予定であります。当期末の株主配当金については、1株につき15円とする予定であり、年間の配当金は前期比2円増の30円となる予定であります。

(4) 事業等のリスク

当社グループにおきましては、自動車等車両部品が連結売上高の大半を占め、なかでもトヨタ自動車(株)向けの販売依存度が高く、当社グループの経営成績は自動車業界の動向やトヨタ自動車(株)の生産動向・調達政策などにより影響を受ける可能性があります。

海外生産拠点の拡充に伴って、法律・規制・租税制度の予期しない変更や社会的混乱など、各国における諸事情の変化や為替・金利などの市場動向により、当社グループの経営成績は影響を受ける可能性があります。

当社グループは世界ナンバーワン工場を目指す活動「5段階活動」に取り組んでおりますが、この活動には製造の原点と位置付けて品質の確保・向上が含まれております。万一、大規模なリコール等につながる製品の欠陥が発生した場合には、当社グループの評価に重大な影響を与え、当社グループの経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

当社では、退職給付制度を採用しておりますが、退職給付費用および債務は数理計算上の前提条件、期待収益率を用いて算出しており、実際の結果との相違、前提条件の変更により、当社費用や債務に影響を及ぼす可能性があります。

このほか、発生可能性が高いと予想されている東南海地震などの天災の規模によっては当社グループの経営成績は大きな影響を受ける可能性があります。

なお、当社グループの事業活動にはこれら以外にも様々なリスクを伴っており、ここに記載されたものがリスクのすべてではありません。リスクに対しては、不断の対策を怠らず、その未然防止をはかるとともに、リスク発生の際はその影響を最小限に留めるよう努めてまいります。

【訂正前】 (過年度中間決算短信8ページ)

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	10,448		10,096		13,436	
2 受取手形及び売掛金	<u>68,876</u>		<u>71,404</u>		<u>73,132</u>	
3 たな卸資産	<u>38,186</u>		<u>41,758</u>		<u>39,069</u>	
4 その他	<u>9,460</u>		<u>10,916</u>		<u>10,784</u>	
貸倒引当金	△70		△74		△71	
流動資産合計	<u>126,901</u>	<u>36.5</u>	<u>134,102</u>	<u>33.2</u>	<u>136,350</u>	<u>35.2</u>
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	<u>28,018</u>		<u>33,739</u>		<u>33,963</u>	
(2) 機械装置及び運搬具	<u>62,550</u>		<u>96,595</u>		<u>79,238</u>	
(3) 工具器具備品	<u>19,373</u>		<u>21,064</u>		<u>19,851</u>	
(4) 土地	<u>20,369</u>		<u>20,592</u>		<u>20,509</u>	
(5) 建設仮勘定	<u>54,001</u>	<u>184,314</u>	<u>61,346</u>	<u>233,338</u>	<u>59,434</u>	<u>212,997</u>
2 無形固定資産		354		<u>382</u>		389
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	30,880		30,242		<u>32,069</u>	
(2) その他	<u>5,508</u>		<u>6,135</u>		<u>5,732</u>	
貸倒引当金	△50		△36		△52	
固定資産合計		<u>221,007</u>		<u>270,062</u>		<u>251,136</u>
III 繰延資産						
創立費	0		—		—	
繰延資産合計	0	0.0	—	—	—	—
資産合計		<u>347,909</u>		<u>404,164</u>		<u>387,487</u>
		100.0		100.0		100.0

【訂正後】 (過年度中間決算短信8ページ)

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)		
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	10,448		10,096		13,436		
2 受取手形及び売掛金	<u>68,836</u>		<u>71,330</u>		<u>73,042</u>		
3 たな卸資産	<u>27,408</u>		<u>27,560</u>		<u>26,284</u>		
4 その他	<u>7,818</u>		<u>9,351</u>		<u>9,349</u>		
貸倒引当金	△70		△74		△71		
流動資産合計	<u>114,441</u>	39.0	<u>118,265</u>	36.7	<u>122,040</u>	38.6	
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	<u>25,389</u>		<u>31,286</u>		<u>31,424</u>		
(2) 機械装置及び運搬具	<u>52,869</u>		<u>80,770</u>		<u>67,707</u>		
(3) 工具器具備品	<u>19,397</u>		<u>21,837</u>		<u>19,644</u>		
(4) 土地	<u>15,094</u>		<u>14,793</u>		<u>14,710</u>		
(5) 建設仮勘定	<u>30,308</u>	143.059	<u>20,052</u>	168.740	<u>23,988</u>	157.475	
2 無形固定資産		354		379		389	
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	30,880		30,242		<u>31,852</u>		
(2) その他	<u>4,490</u>		<u>5,060</u>		<u>4,760</u>		
貸倒引当金	△50		△36		△52		
固定資産合計		<u>178,733</u>	61.0	<u>204,385</u>	63.3	<u>194,424</u>	61.4
III 繰延資産							
創立費	0		—		—		
繰延資産合計	0	0.0	—	—	—	—	
資産合計	<u>293,175</u>	100.0	<u>322,650</u>	100.0	<u>316,465</u>	100.0	

【訂正前】 (過年度中間決算短信9ページ)

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形及び買掛金	56,252		61,806		64,587	
2 短期借入金	16,003		30,285		26,603	
3 1年内返済予定の 長期借入金	1,156		2,694		1,222	
4 1年内償還予定の社債	—		10,000		—	
5 未払法人税等	3,488		4,331		3,891	
6 役員賞与引当金	48		49		98	
7 その他	22,989		24,440		20,088	
流動負債合計	99,938	28.7	133,607	33.1	116,493	30.1
II 固定負債						
1 社債	10,000		—		10,000	
2 新株予約権付社債	14,869		14,771		14,842	
3 長期借入金	29,053		42,694		39,549	
4 退職給付引当金	8,578		8,832		8,611	
5 役員退職慰労引当金	230		246		250	
6 負ののれん	229		137		183	
7 その他	7,313		9,411		8,434	
固定負債合計	70,274	20.2	76,093	18.8	81,871	21.1
負債合計	170,212	48.9	209,701	51.9	198,364	51.2
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	11,746	3.4	11,795	2.9	11,760	3.0
2 資本剰余金	13,247	3.8	13,296	3.3	13,261	3.4
3 利益剰余金	135,723	39.0	146,787	36.3	142,513	36.8
4 自己株式	△113	△0.0	△132	△0.0	△122	△0.0
株主資本合計	160,604	46.2	171,747	42.5	167,412	43.2
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金	9,975	2.9	11,058	2.7	11,543	3.0
2 繰延ヘッジ損益	439	0.1	—	—	516	0.1
3 為替換算調整勘定	2,232	0.6	3,517	0.9	2,994	0.8
評価・換算差額等合計	12,646	3.6	14,576	3.6	15,054	3.9
III 少数株主持分	4,445	1.3	8,139	2.0	6,655	1.7
純資産合計	177,696	51.1	194,462	48.1	189,122	48.8
負債純資産合計	347,909	100.0	404,164	100.0	387,487	100.0

【訂正後】 (過年度中間決算短信9ページ)

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形及び買掛金	56,171		61,809		64,587	
2 短期借入金	16,003		30,285		26,603	
3 1年内返済予定の 長期借入金	1,156		2,694		1,222	
4 1年内償還予定の社債	—		10,000		—	
5 未払法人税等	3,488		4,331		3,891	
6 役員賞与引当金	48		49		98	
7 その他	22,877		24,483		21,105	
流動負債合計	100,745	34.3	133,653	41.4	117,509	37.1
II 固定負債						
1 社債	10,000		—		10,000	
2 新株予約権付社債	14,869		14,771		14,842	
3 長期借入金	29,053		42,694		39,549	
4 退職給付引当金	8,578		8,832		8,611	
5 役員退職慰労引当金	230		246		250	
6 負ののれん	229		137		183	
7 その他	13,472		15,701		14,264	
固定負債合計	76,433	26.1	82,383	25.6	87,701	27.7
負債合計	177,178	60.4	216,037	67.0	205,210	64.8
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	11,746	4.0	11,795	3.6	11,760	3.7
2 資本剰余金	13,247	4.5	13,296	4.1	13,261	4.2
3 利益剰余金	74,111	25.3	58,724	18.2	64,837	20.5
4 自己株式	△113	△0.0	△132	△0.0	△122	△0.0
株主資本合計	98,992	33.8	83,683	25.9	89,736	28.4
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金	10,359	3.5	11,368	3.5	11,932	3.8
2 為替換算調整勘定	2,232	0.8	3,517	1.1	2,994	0.9
評価・換算差額等合計	12,591	4.3	14,886	4.6	14,926	4.7
III 少数株主持分	4,412	1.5	8,042	2.5	6,590	2.1
純資産合計	115,996	39.6	106,613	33.0	111,254	35.2
負債純資産合計	293,175	100.0	322,650	100.0	316,465	100.0

[訂正前] (過年度中間決算短信10ページ)

(2) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)			
I 売上高		<u>179,398</u>	100.0		<u>218,155</u>	100.0		<u>394,859</u>	100.0
II 売上原価		<u>160,208</u>	89.3		<u>195,547</u>	89.6		<u>352,341</u>	89.2
売上総利益		<u>19,190</u>	10.7		<u>22,607</u>	10.4		<u>42,517</u>	10.8
III 販売費及び一般管理費		9,675	5.4		9,901	4.5		20,273	5.2
営業利益		<u>9,515</u>	5.3		<u>12,706</u>	5.8		<u>22,244</u>	5.6
IV 営業外収益									
1 受取利息	195			239			394		
2 受取配当金	208			242			399		
3 為替差益	800			288			1,730		
4 その他	252	1,457	0.8	436	1,207	0.6	1,544	4,068	1.0
V 営業外費用									
1 支払利息	501			1,330			1,582		
2 デリバティブ評価損	236			238			358		
3 持分法による投資損失	146			66			267		
4 その他	366	1,250	0.7	263	1,899	0.9	647	2,855	0.7
経常利益		<u>9,721</u>	5.4		<u>12,014</u>	5.5		<u>23,457</u>	5.9
VI 特別利益									
1 貸倒引当金戻入	2			6			2		
2 退職給付引当金戻入	8	11	0.0	—	6	0.0	8	11	0.0
VII 特別損失									
1 貸倒引当金繰入	—			—			1		
2 投資有価証券評価損	0	0	0.0	458	458	0.2	0	1	0.0
税金等調整前 中間(当期)純利益		<u>9,732</u>	5.4		<u>11,563</u>	5.3		<u>23,466</u>	5.9
法人税、住民税及び事業税	3,618			4,493			7,608		
法人税等調整額	127	3,746	2.1	593	5,087	2.4	751	8,360	2.1
少数株主利益		<u>729</u>	0.4		<u>1,153</u>	0.5		<u>2,334</u>	0.6
中間(当期)純利益		<u>5,256</u>	2.9		<u>5,322</u>	2.4		<u>12,770</u>	3.2

【訂正後】 (過年度中間決算短信10ページ)

(2) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)			当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		
	金額(百万円)		百分比 (%)	金額(百万円)		百分比 (%)	金額(百万円)		百分比 (%)
I 売上高		<u>179,417</u>	100.0		<u>217,545</u>	100.0		<u>394,739</u>	100.0
II 売上原価		<u>168,113</u>	93.7		<u>205,319</u>	94.4		<u>374,139</u>	94.8
売上総利益		<u>11,303</u>	6.3		<u>12,226</u>	5.6		<u>20,599</u>	5.2
III 販売費及び一般管理費		9,675	5.4		9,901	4.5		20,273	5.1
営業利益		<u>1,628</u>	0.9		<u>2,324</u>	1.1		<u>326</u>	0.1
IV 営業外収益									
1 受取利息	195			239			394		
2 受取配当金	208			242			399		
3 為替差益	800			288			1,730		
4 その他	252	1,457	0.8	<u>447</u>	<u>1,218</u>	0.6	<u>843</u>	<u>3,367</u>	0.9
V 営業外費用									
1 支払利息	501			1,330			1,582		
2 デリバティブ評価損	236			238			358		
3 持分法による投資損失	<u>55</u>			<u>1</u>			<u>66</u>		
4 その他	<u>207</u>	<u>1,002</u>	0.5	<u>261</u>	<u>1,831</u>	0.9	<u>671</u>	<u>2,679</u>	0.7
経常利益		<u>2,083</u>	1.2		<u>1,711</u>	0.8		<u>1,014</u>	0.3
VI 特別利益									
1 貸倒引当金戻入	2			6			2		
2 退職給付引当金戻入	8	11	0.0	—	—	0.0	8	—	0.0
3 投資有価証券償還益	—			<u>25</u>			<u>192</u>		
4 過年度損益修正益	—			—			<u>428</u>	<u>631</u>	0.1
VII 特別損失									
1 貸倒引当金繰入	—			—			1		
2 投資有価証券評価損	0	0	0.0	<u>241</u>	<u>241</u>	0.2	<u>217</u>	—	0.0
3 減損損失	<u>21,652</u>			—			—		
4 過年度損益修正益	—	<u>21,653</u>	12.1	—	<u>241</u>	0.1	<u>74</u>	<u>24,078</u>	6.1
税金等調整前 中間(当期)純利益又は 税金等調整前 中間純損失(△)		<u>△19,558</u>	△10.9		<u>1,501</u>	0.7		<u>△22,433</u>	△5.7
法人税、住民税及び事業税	<u>3,615</u>			4,493			<u>7,605</u>		
法人税等調整額	<u>812</u>	<u>4,428</u>	2.5	<u>951</u>	<u>5,445</u>	2.5	<u>926</u>	<u>8,532</u>	2.1
少数株主利益		<u>638</u>	0.3		<u>1,120</u>	0.5		<u>2,211</u>	0.6
中間(当期)純利益		<u>24,625</u>	△13.7		<u>5,064</u>	△2.3		<u>33,176</u>	△8.4

【訂正前】 (過年度中間決算短信11ページ)

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (百万円)	11,720	13,220	<u>131,476</u>	△108	<u>156,309</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	26	26			53
剰余金の配当 (注)			△908		△908
役員賞与 (注)			△101		△101
中間純利益			<u>5,256</u>		<u>5,256</u>
持分法の適用範囲の変動			<u>△0</u>		<u>△0</u>
自己株式の処分		0		0	0
自己株式の取得				△5	△5
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					—
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	26	26	<u>4,247</u>	△4	<u>4,295</u>
平成18年9月30日残高 (百万円)	11,746	13,247	<u>135,723</u>	△113	<u>160,604</u>

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (百万円)	<u>9,647</u>	二	1,905	<u>11,553</u>	<u>3,336</u>	<u>171,198</u>
中間連結会計期間中の変動額						
新株の発行						53
剰余金の配当 (注)						△908
役員賞与 (注)						△101
中間純利益						<u>5,256</u>
持分法の適用範囲の変動						<u>△0</u>
自己株式の処分						0
自己株式の取得						△5
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	327	<u>439</u>	326	<u>1,093</u>	<u>1,109</u>	<u>2,202</u>
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	327	<u>439</u>	326	<u>1,093</u>	<u>1,109</u>	<u>6,497</u>
平成18年9月30日残高 (百万円)	<u>9,975</u>	<u>439</u>	2,232	<u>12,646</u>	<u>4,445</u>	<u>177,696</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

【訂正後】 (過年度中間決算短信11ページ)

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (百万円)	11,720	13,220	<u>99,745</u>	△108	<u>124,578</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	26	26			53
剰余金の配当(注)			△908		△908
役員賞与(注)			△101		△101
中間純利益			<u>△24,625</u>		<u>△24,625</u>
自己株式の処分		0		0	0
自己株式の取得				△5	△5
在外子会社の退職給付債務処理額			<u>0</u>		<u>0</u>
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					—
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	26	26	<u>△25,634</u>	△4	<u>△25,586</u>
平成18年9月30日残高 (百万円)	11,746	13,247	<u>74,111</u>	△113	<u>98,992</u>

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (百万円)	<u>10,031</u>	1,905	<u>11,937</u>	<u>3,393</u>	<u>139,909</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行					53
剰余金の配当(注)					△908
役員賞与(注)					△101
中間純利益					<u>△24,625</u>
自己株式の処分					0
自己株式の取得					△5
在外子会社の退職給付債務処理額					<u>0</u>
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	327	326	<u>654</u>	<u>1,018</u>	<u>1,673</u>
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	327	326	<u>654</u>	<u>1,018</u>	<u>△23,912</u>
平成18年9月30日残高 (百万円)	<u>10,359</u>	2,232	<u>12,591</u>	<u>4,412</u>	<u>115,996</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

【訂正前】 (過年度中間決算短信12ページ)

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高 (百万円)	11,760	13,261	<u>142,513</u>	△122	<u>167,412</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	35	35			71
剰余金の配当			△1,048		△1,048
中間純利益			<u>5,322</u>		<u>5,322</u>
自己株式の処分		0		0	0
自己株式の取得				△11	△11
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					—
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	35	35	<u>4,274</u>	△10	<u>4,334</u>
平成19年9月30日残高 (百万円)	11,795	13,296	<u>146,787</u>	△132	<u>171,747</u>

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高 (百万円)	<u>11,543</u>	<u>516</u>	2,994	<u>15,054</u>	<u>6,655</u>	<u>189,122</u>
中間連結会計期間中の変動額						
新株の発行						71
剰余金の配当						△1,048
中間純利益						<u>5,322</u>
自己株式の処分						0
自己株式の取得						△11
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	<u>△484</u>	<u>△516</u>	523	<u>△478</u>	<u>1,484</u>	<u>1,006</u>
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	<u>△484</u>	<u>△516</u>	523	<u>△478</u>	<u>1,484</u>	<u>5,340</u>
平成19年9月30日残高 (百万円)	<u>11,058</u>	—	3,517	<u>14,576</u>	<u>8,139</u>	<u>194,462</u>

【訂正後】 (過年度中間決算短信12ページ)

当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高 (百万円)	11,760	13,261	<u>64,837</u>	△122	<u>89,736</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	35	35			71
剰余金の配当			△1,048		△1,048
中間純利益			<u>△5,064</u>		<u>△5,064</u>
自己株式の処分		0		0	0
自己株式の取得				△11	△11
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					—
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	35	35	<u>△6,113</u>	△10	<u>△6,053</u>
平成19年9月30日残高 (百万円)	11,795	13,296	<u>58,724</u>	△132	<u>83,683</u>

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高 (百万円)	<u>11,932</u>	2,994	<u>14,926</u>	<u>6,590</u>	<u>111,254</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行					71
剰余金の配当					△1,048
中間純利益					<u>△5,064</u>
自己株式の処分					0
自己株式の取得					△11
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	<u>△563</u>	523	<u>△40</u>	<u>1,451</u>	<u>1,411</u>
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	<u>△563</u>	523	<u>△40</u>	<u>1,451</u>	<u>4,641</u>
平成19年9月30日残高 (百万円)	<u>11,368</u>	3,517	<u>14,886</u>	<u>8,042</u>	<u>106,613</u>

【訂正前】 (過年度中間決算短信13ページ)

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (百万円)	11,720	13,220	<u>131,476</u>	△108	<u>156,309</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	39	40			80
剰余金の配当 (注)			△908		△908
剰余金の配当			△908		△908
役員賞与 (注)			△101		△101
当期純利益			<u>12,770</u>		<u>12,770</u>
持分法の適用範囲の変動			△0		△0
自己株式の処分		0		0	0
自己株式の取得				△13	△13
その他			<u>184</u>		<u>184</u>
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	39	40	<u>11,036</u>	△13	<u>11,103</u>
平成19年3月31日残高 (百万円)	11,760	13,261	<u>142,513</u>	△122	<u>167,412</u>

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (百万円)	<u>9,647</u>	—	1,905	<u>11,553</u>	<u>3,336</u>	<u>171,198</u>
連結会計年度中の変動額						
新株の発行						80
剰余金の配当 (注)						△908
剰余金の配当						△908
役員賞与 (注)						△101
当期純利益						<u>12,770</u>
持分法の適用範囲の変動						△0
自己株式の処分						0
自己株式の取得						△13
その他						<u>184</u>
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	<u>1,896</u>	<u>516</u>	1,088	<u>3,501</u>	<u>3,318</u>	<u>6,819</u>
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	<u>1,896</u>	<u>516</u>	1,088	<u>3,501</u>	<u>3,318</u>	<u>17,923</u>
平成19年3月31日残高 (百万円)	<u>11,543</u>	<u>516</u>	2,994	<u>15,054</u>	<u>6,655</u>	<u>189,122</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

【訂正後】 (過年度中間決算短信13ページ)

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (百万円)	11,720	13,220	<u>99,745</u>	△108	<u>124,578</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	39	40			80
剰余金の配当 (注)			△908		△908
剰余金の配当			△908		△908
役員賞与 (注)			△101		△101
当期純利益			<u>△33,176</u>		<u>△33,176</u>
持分法の適用範囲の変動			△0		△0
自己株式の処分		0		0	0
自己株式の取得				△13	△13
その他			<u>186</u>		<u>186</u>
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	39	40	<u>△34,907</u>	△13	<u>△34,841</u>
平成19年3月31日残高 (百万円)	11,760	13,261	<u>64,837</u>	△122	<u>89,736</u>

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (百万円)	<u>10,031</u>	1,905	<u>11,937</u>	<u>3,393</u>	<u>139,909</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行					80
剰余金の配当 (注)					△908
剰余金の配当					△908
役員賞与 (注)					△101
当期純利益					<u>△33,176</u>
持分法の適用範囲の変動					△0
自己株式の処分					0
自己株式の取得					△13
その他					<u>186</u>
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	<u>1,901</u>	1,088	<u>2,989</u>	<u>3,197</u>	<u>6,186</u>
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	<u>1,901</u>	1,088	<u>2,989</u>	<u>3,197</u>	<u>△28,654</u>
平成19年3月31日残高 (百万円)	<u>11,932</u>	2,994	<u>14,926</u>	<u>6,590</u>	<u>111,254</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

【訂正前】 (過年度中間決算短信14ページ)

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約連結
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純利益	9,732	11,563	23,466
減価償却費	13,008	16,720	30,310
貸倒引当金の増減額	△2	63	△0
役員賞与引当金の増減額	48	△49	98
退職給付引当金の増減額	406	135	291
受取利息及び受取配当金	△403	△482	△793
支払利息	501	1,330	1,582
持分法による投資損失	146	66	267
有形固定資産売却損益	0	△2	△4
有形固定資産除却損	38	94	117
有価証券売却損益	—	—	△22
有価証券償還損益	—	△25	△192
有価証券評価損	0	521	0
売上債権の増減額	△5,490	2,521	△9,073
たな卸資産の増減額	△3,680	△3,406	△4,231
仕入債務の増減額	△2,113	△3,841	5,059
未払消費税等の増減額	162	158	191
役員賞与の支払額	△102	—	△102
その他	1,614	1,287	143
小計	13,864	26,653	47,107
利息及び配当金の受取額	403	522	793
利息の支払額	△479	△1,315	△1,582
法人税等の支払額	△3,627	△3,912	△7,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,161	21,948	38,912
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入れによる支出	△6	△5	△17
有形固定資産の取得による支出	△37,062	△33,140	△84,503
有形固定資産の売却による収入	2	281	26
投資有価証券の取得による支出	△1,702	—	△4,602
投資有価証券の売却・償還による収入	4,700	525	9,019
貸付による支出	△23	△45	△63
貸付金の回収による収入	50	48	99
その他	△326	△27	△98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,367	△32,364	△80,138
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	8,943	3,114	19,161
長期借入金の借入による収入	3,892	5,321	14,782
長期借入金の返済による支出	△330	△588	△835
自己株式の取得による支出	△5	△11	△13
自己株式の売却による収入	0	0	0
配当金の支払額	△908	△1,048	△1,817
少数株主への配当金の支払額	△1	△1	△1
少数株主からの払い込みによる収入	347	—	709
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,938	6,786	31,986
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△90	284	△140
V 現金及び現金同等物の増減額	△12,357	△3,345	△9,380
VI 現金及び現金同等物の期首残高	22,698	13,317	22,698
VII 現金及び現金同等物の期末残高	10,340	9,972	13,317

【訂正後】 (過年度中間決算短信14ページ)

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約連結
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純利益	<u>△19,558</u>	<u>1,501</u>	<u>△22,433</u>
減価償却費	<u>13,474</u>	<u>15,346</u>	<u>31,052</u>
減損損失	<u>21,652</u>	—	<u>23,785</u>
貸倒引当金の増減額	△2	<u>△3</u>	△0
役員賞与引当金の増減額	48	△49	98
退職給付引当金の増減額	<u>285</u>	135	<u>170</u>
受取利息及び受取配当金	△403	△482	△793
支払利息	501	1,330	1,582
持分法による投資損失	<u>55</u>	<u>1</u>	<u>66</u>
有形固定資産売却損益	0	△2	<u>723</u>
有形固定資産除却損	38	<u>151</u>	117
有価証券売却損益	—	—	△22
有価証券償還損益	—	△25	△192
有価証券評価損	0	<u>206</u>	<u>316</u>
売上債権の増減額	<u>△5,417</u>	<u>3,235</u>	<u>△8,950</u>
たな卸資産の増減額	<u>△1,178</u>	<u>△1,994</u>	<u>278</u>
仕入債務の増減額	△2,113	<u>△3,845</u>	<u>5,139</u>
未払消費税等の増減額	<u>192</u>	<u>124</u>	<u>221</u>
役員賞与の支払額	△102	—	△102
その他	<u>1,698</u>	<u>1,291</u>	<u>226</u>
小計	<u>9,171</u>	<u>16,921</u>	<u>31,285</u>
利息及び配当金の受取額	403	522	793
利息の支払額	△479	△1,315	△1,582
法人税等の支払額	△3,627	△3,912	△7,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>5,468</u>	<u>12,215</u>	<u>23,089</u>
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入れによる支出	△6	△5	△17
有形固定資産の取得による支出	<u>△32,369</u>	<u>△23,407</u>	<u>△68,680</u>
有形固定資産の売却による収入	2	281	26
投資有価証券の取得による支出	△1,702	—	△4,602
投資有価証券の売却・償還による収入	4,700	525	9,019
貸付による支出	△23	△45	△63
貸付金の回収による収入	50	48	99
その他	△326	△27	△98
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△29,674</u>	<u>△22,631</u>	<u>△64,315</u>
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	<u>8,421</u>	3,114	<u>18,639</u>
長期借入金の借入による収入	3,892	5,321	14,782
長期借入金の返済による支出	△330	△588	△835
自己株式の取得による支出	△5	△11	△13
自己株式の売却による収入	0	0	0
配当金の支払額	△908	△1,048	△1,817
少数株主への配当金の支払額	△1	△1	△1
少数株主からの払い込みによる収入	347	—	709
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>11,416</u>	6,786	<u>31,464</u>
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△90	284	△140
V 現金及び現金同等物の増減額	<u>△12,879</u>	△3,345	<u>△9,902</u>
VI 現金及び現金同等物の期首残高	<u>23,219</u>	13,317	<u>23,219</u>
VII 現金及び現金同等物の期末残高	10,340	9,972	13,317

【訂正前】 (過年度中間決算短信 15 ページ)**(5) 中間連結財務諸表の作成のための基本となる重要な事項**

1. 会計処理基準に関する事項

重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産

当社及び国内連結子会社

建物(建物付属設備は除く)

- a 平成 10 年 3 月 31 日以前に取得したもの
旧定率法によっております。
- b 平成 10 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日までに取得したもの
旧定額法によっております。
- c 平成 19 年 4 月 1 日以後に取得したもの
定額法によっております。

建物以外

- a 平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したもの
旧定率法によっております。
- b 平成 19 年 4 月 1 日以後に取得したもの
主として定率法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりとなっております。

建物等	15～50 年
機械装置	8～12 年
工具型	1～2 年

(会計方針の変更)

法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号))に伴い、当中間連結会計期間から、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したもの(ただし、金型を除く)については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これに伴い、前中間連結会計期間と同一の方法による場合と比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益が 279 百万円減少しております。

(追加情報)

当中間連結会計期間から、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したもの(ただし、金型を除く)については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。

当該変更に伴う損益に与える影響は、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益が 263 百万円減少しております。

海外連結子会社

主として定額法によっております。

②無形固定資産

当社及び国内連結子会社

定額法によっております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5 年)に基づく定額法によっております。

海外連結子会社

主として定額法によっております。

なお、上記以外は、最近の半期報告書(平成 18 年 12 月 28 日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

【訂正後】 (過年度中間決算短信 1 5 ページ)

(5) 中間連結財務諸表の作成のための基本となる重要な事項

1. 会計処理基準に関する事項

重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産

当社及び国内連結子会社

建物(建物付属設備は除く)

- a 平成 10 年 3 月 31 日以前に取得したもの
旧定率法によっております。
- b 平成 10 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日までに取得したもの
旧定額法によっております。
- c 平成 19 年 4 月 1 日以後に取得したもの
定額法によっております。

建物以外

- a 平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したもの
旧定率法によっております。
- b 平成 19 年 4 月 1 日以後に取得したもの
主として定率法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりとなっております。

建物等	15～50 年
機械装置	8～12 年
工具型	1～2 年

(会計方針の変更)

法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号))に伴い、当中間連結会計期間から、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したもの(ただし、金型を除く)については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これに伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益が 242 百万円減少しております。

(追加情報)

当中間連結会計期間から、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したもの(ただし、金型を除く)については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。

当該変更に伴う損益に与える影響は、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益が 188 百万円減少しております。

海外連結子会社

主として定額法によっております。

②無形固定資産

当社及び国内連結子会社

定額法によっております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5 年)に基づく定額法によっております。

海外連結子会社

主として定額法によっております。

なお、上記以外は、最近の半期報告書(平成 18 年 12 月 28 日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

[訂正前] (過年度中間決算短信16ページ)

(6) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)																		
1. 有形固定資産の減価償却累計額 176,866百万円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 202,745百万円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 188,131百万円																		
2. 保証債務	2. 保証債務	2. 保証債務																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>被保証債務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)ビジネスデザイン研究所</td> <td>994百万円</td> <td>リース会社からのリース債務に対する債務保証</td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	被保証債務の内容	(株)ビジネスデザイン研究所	994百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証	<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>被保証債務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)ビジネスデザイン研究所</td> <td>1,488百万円</td> <td>リース会社からのリース債務に対する債務保証及び金融機関からの借入金に対する債務保証</td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	被保証債務の内容	(株)ビジネスデザイン研究所	1,488百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証及び金融機関からの借入金に対する債務保証	<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>被保証債務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)ビジネスデザイン研究所</td> <td>891百万円</td> <td>リース会社からのリース債務に対する債務保証</td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	被保証債務の内容	(株)ビジネスデザイン研究所	891百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証
被保証者	保証金額	被保証債務の内容																		
(株)ビジネスデザイン研究所	994百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証																		
被保証者	保証金額	被保証債務の内容																		
(株)ビジネスデザイン研究所	1,488百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証及び金融機関からの借入金に対する債務保証																		
被保証者	保証金額	被保証債務の内容																		
(株)ビジネスデザイン研究所	891百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証																		
3. 受取手形割引高 402百万円	3. 受取手形割引高 340百万円	3. 受取手形割引高 395百万円																		
	4. 売上債権譲渡高 7,851百万円																			

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 荷造運賃 4,741百万円 給料及び諸手当 2,102百万円 福利費 284百万円 減価償却費 265百万円 試験開発費 196百万円 租税課金 342百万円 役員賞与引当金繰入 48百万円	1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 荷造運賃 4,596百万円 給料及び諸手当 2,298百万円 福利費 300百万円 減価償却費 274百万円 試験開発費 228百万円 租税課金 296百万円 役員賞与引当金繰入 49百万円	1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 荷造運賃 9,844百万円 給料及び諸手当 4,238百万円 福利費 580百万円 減価償却費 580百万円 試験開発費 394百万円 租税課金 558百万円 役員賞与引当金繰入 98百万円

【訂正後】 (過年度中間決算短信16ページ)

(6) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)																		
1. 有形固定資産の減価償却累計額 180,641百万円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 205,334百万円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 191,502百万円																		
2. 保証債務	2. 保証債務	2. 保証債務																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>被保証債務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)ビジネスデザイン研究所</td> <td>994百万円</td> <td>リース会社からのリース債務に対する債務保証</td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	被保証債務の内容	(株)ビジネスデザイン研究所	994百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証	<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>被保証債務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)ビジネスデザイン研究所</td> <td>1,488百万円</td> <td>リース会社からのリース債務に対する債務保証及び金融機関からの借入金に対する債務保証</td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	被保証債務の内容	(株)ビジネスデザイン研究所	1,488百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証及び金融機関からの借入金に対する債務保証	<table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額</th> <th>被保証債務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)ビジネスデザイン研究所</td> <td>891百万円</td> <td>リース会社からのリース債務に対する債務保証</td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額	被保証債務の内容	(株)ビジネスデザイン研究所	891百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証
被保証者	保証金額	被保証債務の内容																		
(株)ビジネスデザイン研究所	994百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証																		
被保証者	保証金額	被保証債務の内容																		
(株)ビジネスデザイン研究所	1,488百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証及び金融機関からの借入金に対する債務保証																		
被保証者	保証金額	被保証債務の内容																		
(株)ビジネスデザイン研究所	891百万円	リース会社からのリース債務に対する債務保証																		
3. 受取手形割引高 402百万円	3. 受取手形割引高 340百万円	3. 受取手形割引高 395百万円																		
	4. 売上債権譲渡高 7,851百万円																			

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 荷造運賃 4,741百万円 給料及び諸手当 2,102百万円 福利費 284百万円 減価償却費 265百万円 試験開発費 196百万円 租税課金 342百万円 役員賞与引当金繰入 48百万円	1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 荷造運賃 4,596百万円 給料及び諸手当 2,298百万円 福利費 300百万円 減価償却費 274百万円 試験開発費 228百万円 租税課金 296百万円 役員賞与引当金繰入 49百万円	1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。 荷造運賃 9,844百万円 給料及び諸手当 4,238百万円 福利費 580百万円 減価償却費 580百万円 試験開発費 394百万円 租税課金 558百万円 役員賞与引当金繰入 98百万円

【訂正前】 (過年度中間決算短信20ページ)

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

事業の種類として自動車等車両部品及び治具溶接機に区分しておりますが、製品の使用目的及び販売市場等が類似すると判断をしております。

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計に占める当該事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	125,285	19,099	22,461	12,551	179,398	—	179,398
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	15,199	85	—	530	15,815	(15,815)	—
計	140,485	19,184	22,461	13,081	195,214	(15,815)	179,398
営業費用	132,351	18,847	22,454	11,464	185,118	(15,234)	169,883
営業利益	8,133	337	6	1,617	10,095	(580)	9,515

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、チェコ

(3) その他 …………… 中国

3 当中間連結会計期間より役員賞与に関する会計基準を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、「日本」地域の営業費用が48百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	140,199	30,314	27,338	20,303	218,155	—	218,155
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	14,557	24	0	647	15,229	(15,229)	—
計	154,757	30,339	27,338	20,950	233,385	(15,229)	218,155
営業費用	146,143	28,966	26,620	18,350	220,080	(14,631)	205,449
営業利益	8,613	1,373	717	2,599	13,304	(598)	12,706

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、チェコ

(3) その他 …………… 中国

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	268,415	46,627	49,032	30,783	394,859	—	394,859
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	24,808	130	—	1,416	26,356	(26,356)	—
計	293,224	46,758	49,032	32,200	421,216	(26,356)	394,859
営業費用	276,715	46,049	47,690	28,198	398,653	(26,038)	372,615
営業利益	16,509	709	1,341	4,002	22,562	(318)	22,244

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、チェコ

(3) その他 …………… 中国

3 当連結会計年度より役員賞与に関する会計基準を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、「日本」地域の営業費用が98百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

【訂正後】 (過年度中間決算短信20ページ)

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年9月30日)

	自動車等 車両部品事業 (百万円)	情報環境 機器部品事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に 対する売上高	207,032	10,512	217,545	=	217,545
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	=	=	=	(-)	=
計	207,032	10,512	217,545	(-)	217,545
営業費用	205,817	9,403	215,221	(-)	215,221
営業利益(又は営業損失)	1,214	1,109	2,324	(-)	2,324

(注)1 事業の区分は、製品の使用目的及び販売市場等の類似により区分によっております。

2 各区分の主な製品

(1)自動車等車両部品事業……マフラー、エキゾーストマニホールド、サスペンションメンバー等

(2)情報環境機器部品事業……複写機、レーザープリンター等の精密部品

- 3 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4 会計処理基準に関する事項 (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 ①有形固定資産(会計方針の変更)及び(追加情報)」に記載のとおり、当中間連結会計期間から法人税法の改正(「所得税の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号」及び「法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号」)に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当中間連結会計期間における営業費用は「自動車等車両部品事業」で241百万円、「情報環境機器部品事業」で1百万円増加し、営業利益が同額減少しております。また、平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。当該変更に伴う影響額は営業費用が「自動車等車両部品事業」で172百万円、「情報環境機器部品事業」で16百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

2. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	125,215	19,099	22,399	12,703	179,417	—	179,417
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	15,338	85	—	530	15,954	(15,954)	—
計	140,553	19,184	22,399	13,233	195,371	(15,954)	179,417
営業費用	140,836	18,847	22,577	11,777	194,039	(16,250)	177,788
営業利益又は営業損失(△)	△282	337	△178	1,455	1,332	296	1,628

(注)1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1)北米 …… アメリカ、カナダ

(2)欧州 …… イギリス、チェコ

(3)その他 …… 中国

3 当中間連結会計期間より役員賞与に関する会計基準を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、「日本」地域の営業費用が48百万円増加し、営業損失が同額増加しております。

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	139,539	30,364	27,338	20,303	217,545	—	217,545
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	14,170	24	0	647	14,842	(14,842)	—
計	153,709	30,389	27,338	20,950	232,387	(14,842)	217,545
営業費用	156,022	29,014	26,620	18,416	230,074	(14,853)	215,221
営業利益又は営業損失(△)	△2,313	1,375	717	2,533	2,313	10	2,324

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、チェコ

(3) その他 …………… 中国

前連結会計年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	268,344	46,577	49,032	30,783	394,739	—	394,739
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	25,063	130	—	1,416	26,610	(26,610)	—
計	293,408	46,708	49,032	32,200	421,350	(26,610)	394,739
営業費用	299,141	46,001	47,816	28,330	421,289	(26,876)	394,412
営業利益又は営業損失(△)	△5,733	707	1,216	3,870	61	(265)	326

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、チェコ

(3) その他 …………… 中国

3 当連結会計年度より役員賞与に関する会計基準を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によつた場合に比べ、「日本」地域の営業費用が98百万円増加し、営業損失が同額増加しております。

【訂正前】 (過年度中間決算短信21ページ)

3. 海外売上高

前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	20,722	22,520	13,628	56,872
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	179,398
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	11.5	12.6	7.6	31.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、フランス、チェコ、ハンガリー

(3) その他の地域 …… 中国、オーストラリア等

当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	31,475	27,455	21,830	80,760
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	217,545
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	14.4	12.6	10.0	37.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、フランス、チェコ、ハンガリー

(3) その他の地域 …… 中国、オーストラリア等

前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	50,003	49,185	33,250	132,439
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	394,859
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	12.7	12.4	8.4	33.5

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、フランス、チェコ、ハンガリー

(3) その他の地域 …… 中国、オーストラリア等

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

【訂正後】 (過年度中間決算短信21ページ)

3. 海外売上高

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	20,722	22,457	13,780	56,960
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	179,417
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	11.5	12.5	7.7	31.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、フランス、チェコ、ハンガリー

(3) その他の地域 …… 中国、オーストラリア等

当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	31,475	27,455	21,830	80,760
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	217,545
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	14.5	12.6	10.0	37.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、フランス、チェコ、ハンガリー

(3) その他の地域 …… 中国、オーストラリア等

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	50,003	49,185	33,250	132,439
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	394,739
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	12.7	12.5	8.4	33.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国家又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、フランス、チェコ、ハンガリー

(3) その他の地域 …… 中国、オーストラリア等

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

【訂正前】 (過年度中間決算短信 2 2 ページ)

(1 株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>2,478円48銭</u>	1株当たり純資産額 <u>2,663円96銭</u>	1株当たり純資産額 <u>2,609円95銭</u>
1株当たり中間純利益 <u>75円22銭</u>	1株当たり中間純利益 <u>76円12銭</u>	1株当たり当期純利益 <u>182円71銭</u>
潜在株式調整後 1株当たり中間純利益 <u>68円26銭</u>	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益 <u>69円13銭</u>	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 <u>165円83銭</u>

(注) 1株当たり中間(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎

項 目	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間連結損益計算書上の中間(当期)純利益(百万円)	<u>5,256</u>	<u>5,322</u>	<u>12,770</u>
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期)純利益(百万円)	<u>5,256</u>	<u>5,322</u>	<u>12,770</u>
普通株式の期中平均株式数(千株)	69,888	69,927	69,897
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益調整額(百万円)	—	—	—
普通株式増加数(千株)	7,121	7,076	7,111
(うち転換社債型新株予約権付社債(千株))	(7,121)	(7,076)	(7,111)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概 要	—	—	—

重要な後発事象

該当事項はありません。

【訂正後】 (過年度中間決算短信22ページ)

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり純資産額 1,596円30銭	1株当たり純資産額 1,409円31銭	1株当たり純資産額 1,497円08銭
1株当たり中間純損失 352円35銭	1株当たり中間純損失 72円43銭	1株当たり当期純損失 474円65銭
潜在株式調整後1株当たり中間純利益については中間純損失が計上されているため記載していません。	潜在株式調整後1株当たり中間純利益については中間純損失が計上されているため記載していません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利益については当期純損失が計上されているため記載していません。

(注) 1株当たり中間(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎

項 目	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり中間(当期)純損失			
中間連結損益計算書上の中間(当期)純損失(百万円)	24,625	5,064	33,176
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期)純損失(百万円)	24,625	5,064	33,176
普通株式の期中平均株式数(千株)	69,888	69,927	69,897
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益調整額(百万円)	—	—	—
普通株式増加数(千株)	7,121	7,076	7,111
(うち転換社債型新株予約権付社債(千株))	(7,121)	(7,076)	(7,111)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—	—

重要な後発事象

該当事項はありません。

[訂正前] (過年度中間決算短信23ページ)

5. 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	4,841		3,120		4,951	
2 受取手形	321		416		371	
3 売掛金	<u>57,185</u>		<u>51,912</u>		<u>54,777</u>	
4 たな卸資産	<u>27,775</u>		<u>34,528</u>		<u>32,939</u>	
5 その他	<u>14,517</u>		<u>12,638</u>		<u>11,102</u>	
貸倒引当金	—		△ 0		—	
流動資産合計	<u>104,641</u>	36.6	<u>102,616</u>	33.9	<u>104,143</u>	34.8
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	<u>8,845</u>		<u>8,258</u>		<u>8,546</u>	
(2) 構築物	<u>921</u>		<u>879</u>		<u>925</u>	
(3) 機械装置	<u>30,957</u>		<u>39,788</u>		<u>33,179</u>	
(4) 車両運搬具	94		57		88	
(5) 工具器具備品	<u>16,109</u>		<u>18,216</u>		<u>15,313</u>	
(6) 土地	<u>16,330</u>		<u>16,330</u>		<u>16,330</u>	
(7) 建設仮勘定	<u>39,966</u>	113,225	<u>51,920</u>	135,452	<u>51,812</u>	126,195
2 無形固定資産		108		121		127
3 投資その他の資産						
(1)投資有価証券	46,741		46,103		<u>47,930</u>	
(2)長期貸付金	13,114		9,841		12,021	
(3)その他	8,966		9,556		9,254	
貸倒引当金	<u>△501</u>		<u>△675</u>		<u>△623</u>	
固定資産合計	<u>181,655</u>	63.4	<u>200,400</u>	66.1	<u>194,906</u>	65.2
資産合計	<u>286,297</u>	100.0	<u>303,017</u>	100.0	<u>299,050</u>	100.0

【訂正後】 (過年度中間決算短信23ページ)

5. 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	4,841		3,120		4,951	
2 受取手形	321		416		371	
3 売掛金	<u>58,077</u>		<u>51,838</u>		<u>55,785</u>	
4 たな卸資産	<u>16,580</u>		<u>20,433</u>		<u>20,287</u>	
5 その他	<u>13,083</u>		<u>11,146</u>		<u>9,663</u>	
貸倒引当金	—		△ 0		—	
流動資産合計	<u>92,904</u>	40.4	<u>86,965</u>	39.4	<u>91,060</u>	40.0
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	<u>6,476</u>		<u>6,047</u>		<u>6,257</u>	
(2) 構築物	<u>661</u>		<u>638</u>		<u>674</u>	
(3) 機械装置	<u>19,391</u>		<u>22,582</u>		19,660	
(4) 車両運搬具	94		57		88	
(5) 工具器具備品	<u>15,791</u>		<u>18,762</u>		<u>14,999</u>	
(6) 土地	<u>11,055</u>		<u>10,531</u>		<u>10,531</u>	
(7) 建設仮勘定	<u>15,512</u>	<u>68,983</u>	<u>10,160</u>	<u>68,779</u>	<u>15,831</u>	<u>68,043</u>
2 無形固定資産		108		118		127
3 投資その他の資産						
(1)投資有価証券	46,741		46,103		<u>47,713</u>	
(2)長期貸付金	13,114		9,841		12,021	
(3)その他	8,966		9,556		9,254	
貸倒引当金	<u>△680</u>	<u>68,142</u>	<u>△678</u>	<u>64,823</u>	<u>△692</u>	<u>68,297</u>
固定資産合計		<u>137,234</u>		<u>133,722</u>		<u>136,469</u>
資産合計		<u>230,139</u>		<u>220,687</u>		<u>227,529</u>
		100.0		100.0		100.0

【訂正前】 (過年度中間決算短信24ページ)

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形	9,709		10,477		10,807	
2 買掛金	30,472		35,387		36,302	
3 1年内償還予定の社債	—		10,000		—	
4 未払法人税等	3,380		4,027		3,536	
5 未払費用	4,549		4,686		4,621	
6 役員賞与引当金	48		48		96	
7 その他	8,441		7,571		6,982	
流動負債合計	56,602	19.8	72,197	23.8	62,346	20.9
II 固定負債						
1 社債	10,000		—		10,000	
2 新株予約権付社債	14,869		14,771		14,842	
3 長期借入金	20,000		20,000		20,000	
4 退職給付引当金	6,783		6,988		6,865	
5 役員退職慰労引当金	230		246		250	
6 その他	5,436		5,208		5,602	
固定負債合計	57,319	20.0	47,213	15.6	57,560	19.2
負債合計	113,921	39.8	119,411	39.4	119,907	40.1
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	11,746	4.1	11,795	3.9	11,760	3.9
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金	13,246		13,295		13,260	
(2) その他資本剰余金	0		0		0	
資本剰余金合計	13,247	4.6	13,296	4.4	13,261	4.4
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金	2,920		2,920		2,920	
(2) その他利益剰余金						
圧縮記帳積立金	1,991		1,983		1,983	
別途積立金	121,600		131,600		121,600	
繰越利益剰余金	11,007		11,083		16,196	
利益剰余金合計	137,519	48.0	147,587	48.7	142,700	47.7
4 自己株式	△113	△0.0	△132	△0.0	△122	△0.0
株主資本合計	162,400	56.7	172,546	56.9	167,599	56.0
II 評価・換算差額等						
その他有価証券 評価差額金	9,975		11,058		11,543	
評価・換算差額等合計	9,975	3.5	11,058	3.6	11,543	3.9
純資産合計	172,375	60.2	183,605	60.6	179,142	59.9
負債純資産合計	286,297	100.0	303,017	100.0	299,050	100.0

【訂正後】 (過年度中間決算短信24ページ)

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形	9,709		10,477		10,807	
2 買掛金	30,472		35,387		36,302	
3 1年内償還予定の社債	—		10,000		—	
4 未払法人税等	3,380		4,027		3,536	
5 未払費用	4,595		4,732		4,667	
6 役員賞与引当金	48		48		96	
7 その他	8,548		7,567		7,092	
流動負債合計	56,754	24.7	72,240	32.7	62,503	27.5
II 固定負債						
1 社債	10,000		—		10,000	
2 新株予約権付社債	14,869		14,771		14,842	
3 長期借入金	20,000		20,000		20,000	
4 退職給付引当金	6,783		6,988		6,865	
5 役員退職慰労引当金	230		246		250	
6 その他	11,886		11,497		11,776	
固定負債合計	63,769	27.7	53,503	24.3	63,733	28.0
負債合計	120,524	52.4	125,743	57.0	126,237	55.5
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	11,746	5.1	11,795	5.3	11,760	5.2
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金	13,246		13,295		13,260	
(2) その他資本剰余金	0		0		0	
資本剰余金合計	13,247	5.7	13,296	6.0	13,261	5.8
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金	2,920		2,920		2,920	
(2) その他利益剰余金						
圧縮記帳積立金	1,991		1,983		1,983	
別途積立金	121,600		131,600		121,600	
繰越利益剰余金	△52,137		△77,889		△62,044	
利益剰余金合計	74,374	32.3	58,615	26.6	64,460	28.3
4 自己株式	△113	△0.0	△132	△0.0	△122	△0.0
株主資本合計	99,255	43.1	83,574	37.9	89,359	39.3
II 評価・換算差額等						
その他有価証券 評価差額金	10,359		11,368		11,932	
評価・換算差額等合計	10,359	4.5	11,368	5.1	11,932	5.2
純資産合計	109,615	47.6	94,943	43.0	101,292	44.5
負債純資産合計	230,139	100.0	220,687	100.0	227,529	100.0

【訂正前】 (過年度中間決算短信25ページ)

(2) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)			
I 売上高		<u>139,070</u>	100.0		<u>153,199</u>	100.0		<u>290,309</u>	100.0
II 売上原価		<u>124,551</u>	89.6		<u>136,975</u>	89.4		<u>259,646</u>	89.4
売上総利益		<u>14,519</u>	10.4		<u>16,223</u>	10.6		<u>30,662</u>	10.6
III 販売費及び一般管理費		<u>6,437</u>	4.6		<u>6,388</u>	4.2		<u>13,335</u>	4.6
営業利益		<u>8,081</u>	5.8		<u>9,834</u>	6.4		<u>17,327</u>	6.0
IV 営業外収益									
1 受取利息	215			236			425		
2 受取配当金	218			252			409		
3 為替差益	383			130			488		
4 その他	435	1,252	0.9	<u>509</u>	<u>1,129</u>	0.7	<u>1,052</u>	<u>2,375</u>	0.8
V 営業外費用									
1 支払利息	58			109			155		
2 社債利息	14			14			29		
3 その他	101	<u>173</u>	0.1	<u>188</u>	<u>312</u>	0.1	<u>245</u>	<u>429</u>	0.2
経常利益		<u>9,160</u>	6.6		<u>10,652</u>	7.0		<u>19,273</u>	6.6
VI 特別利益									
1 貸倒引当戻入	2			5			2		
2 退職給付引当金戻入	8			—			8		
3 抱合せ株式消滅差益	389	400	0.3	—	<u>5</u>	0.0	389	<u>400</u>	0.2
VII 特別損失									
1 貸倒引当金繰入	<u>146</u>			<u>66</u>			<u>268</u>		
2 投資有価証券評価損	0			241			0		
3 関係会社株式評価損	—	<u>146</u>	0.1	<u>216</u>	<u>525</u>	0.3	—	<u>268</u>	0.1
税引前中間(当期)純利益		<u>9,414</u>	6.8		<u>10,132</u>	6.6		<u>19,404</u>	6.7
法人税、住民税及び事業税	3,437			4,270			6,989		
法人税等調整額	<u>135</u>	<u>3,572</u>	2.6	<u>△72</u>	<u>4,197</u>	2.7	<u>485</u>	<u>7,474</u>	2.6
中間(当期)純利益		<u>5,841</u>	4.2		<u>5,935</u>	3.9		<u>11,930</u>	4.1

【訂正後】 (過年度中間決算短信25ページ)

(2) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)			当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)			前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		
	金額(百万円)	百分比 (%)		金額(百万円)	百分比 (%)		金額(百万円)	百分比 (%)	
I 売上高		<u>139,139</u>	100.0		<u>152,151</u>	100.0		<u>290,493</u>	100.0
II 売上原価		<u>133,043</u>	95.6		<u>146,870</u>	96.5		<u>282,101</u>	97.1
売上総利益		<u>6,095</u>	4.4		<u>5,280</u>	3.5		<u>8,392</u>	2.9
III 販売費及び一般管理費		<u>6,493</u>	4.7		<u>6,390</u>	4.2		<u>13,402</u>	4.6
営業損失		<u>397</u>	<u>△0.3</u>		<u>1,109</u>	<u>△0.7</u>		<u>5,010</u>	<u>△1.7</u>
IV 営業外収益									
1 受取利息	215			236			425		
2 受取配当金	218			252			409		
3 為替差益	383			130			488		
4 その他	435	1,252	0.9	<u>520</u>	<u>1,140</u>	0.7	<u>1,587</u>	<u>2,911</u>	1.0
V 営業外費用									
1 支払利息	58			109			155		
2 社債利息	14			14			29		
3 その他	101	<u>174</u>	0.1	<u>185</u>	<u>309</u>	0.2	<u>346</u>	<u>528</u>	0.2
経常利益又は経常損失(△)		<u>681</u>	<u>0.5</u>		<u>△279</u>	<u>△0.2</u>		<u>△2,626</u>	<u>△0.9</u>
VI 特別利益									
1 貸倒引当戻入	2			5			2		
2 退職給付引当戻入	8			—			8		
3 抱合せ株式消滅差益	389	400	0.3	<u>25</u>	<u>30</u>	0.0	389	<u>592</u>	0.2
4 投資有価証券償還益							<u>192</u>		
VII 特別損失									
1 貸倒引当繰入	—			—			1		
2 投資有価証券評価損	0			241			0		
3 関係会社株式評価損	—	<u>21,653</u>	<u>15.6</u>	—	<u>241</u>	<u>0.1</u>	<u>216</u>	<u>24,004</u>	<u>8.3</u>
4 減損損失		<u>21,652</u>					<u>23,785</u>		
税引前中間(当期)純損失		<u>20,571</u>	<u>△14.8</u>		<u>490</u>	<u>△0.3</u>		<u>26,038</u>	<u>△9.0</u>
法人税、住民税及び事業税	3,437			4,270			6,989		
法人税等調整額	<u>449</u>	<u>3,886</u>	<u>2.8</u>	<u>36</u>	<u>4,306</u>	<u>2.9</u>	<u>436</u>	<u>7,425</u>	<u>2.5</u>
中間(当期)純損失		<u>24,457</u>	<u>△17.6</u>		<u>4,796</u>	<u>△3.2</u>		<u>33,463</u>	<u>△11.5</u>

[訂正前] (過年度中間決算短信26ページ)

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			繰越利益 剰余金			
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他利益剰余金					
					圧縮記帳 積立金	別途 積立金				
平成18年3月31日残高 (百万円)	11,720	13,220	0	2,920	1,997	112,600	<u>15,165</u>	△108	<u>157,515</u>	
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	26	26							53	
剰余金の配当 (注)							△908		△908	
役員賞与 (注)							△96		△96	
中間純利益							<u>5,841</u>		<u>5,841</u>	
自己株式の処分			0					0	0	
自己株式の取得								△5	△5	
圧縮記帳積立金の取崩						△5	5		—	
別途積立金の積立 (注)						9,000	△9,000		—	
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額(純額)									—	
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	26	26	0	—	△5	9,000	<u>△4,157</u>	△4	<u>4,884</u>	
平成18年9月30日残高 (百万円)	11,746	13,246	0	2,920	1,991	121,600	<u>11,007</u>	△113	<u>162,400</u>	

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高 (百万円)	<u>9,647</u>	<u>9,647</u>	<u>167,162</u>
中間会計期間中の変動額			
新株の発行			53
剰余金の配当 (注)			△908
役員賞与 (注)			△96
中間純利益			<u>5,841</u>
自己株式の処分			0
自己株式の取得			△5
圧縮記帳積立金の取崩			—
別途積立金の積立 (注)			—
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額(純額)	327	327	327
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	327	327	<u>5,212</u>
平成18年9月30日残高 (百万円)	<u>9,975</u>	<u>9,975</u>	<u>172,375</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

【訂正後】 (過年度中間決算短信26ページ)

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他利益剰余金				
					圧縮記帳 積立金	別途 積立金			繰越利益 剰余金
平成18年3月31日残高 (百万円)	11,720	13,220	0	2,920	1,997	112,600	<u>△17,680</u>	△108	<u>124,669</u>
中間会計期間中の変動額									
新株の発行	26	26							53
剰余金の配当 (注)							△908		△908
役員賞与 (注)							△96		△96
中間純損失							<u>△24,457</u>		<u>△24,457</u>
自己株式の処分			0					0	0
自己株式の取得								△5	△5
圧縮記帳積立金の取崩						△5	5		—
別途積立金の積立 (注)						9,000	△9,000		—
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額(純額)									—
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	26	26	0	—	△5	9,000	<u>△34,456</u>	△4	<u>△25,414</u>
平成18年9月30日残高 (百万円)	11,746	13,246	0	2,920	1,991	121,600	<u>△52,137</u>	△113	<u>99,255</u>

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高 (百万円)	<u>10,031</u>	<u>10,031</u>	<u>134,701</u>
中間会計期間中の変動額			
新株の発行			53
剰余金の配当 (注)			△908
役員賞与 (注)			△96
中間純損失			<u>△24,457</u>
自己株式の処分			0
自己株式の取得			△5
圧縮記帳積立金の取崩			—
別途積立金の積立 (注)			—
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額(純額)	327	327	327
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	327	327	<u>△25,086</u>
平成18年9月30日残高 (百万円)	<u>10,359</u>	<u>10,359</u>	<u>109,615</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

【訂正前】 (過年度中間決算短信27ページ)

当中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本								自己 株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金			繰越利益 剰余金		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金		圧縮記帳 積立金	その他利益剰余金				
						別途 積立金				
平成19年3月31日残高 (百万円)	11,760	13,260	0	2,920	1,983	121,600	<u>16,196</u>	△122	<u>167,599</u>	
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	35	35							71	
剰余金の配当							△1,048		△1,048	
中間純利益							<u>5,935</u>		<u>5,935</u>	
自己株式の処分			0					0	0	
自己株式の取得								△11	△11	
別途積立金の積立						10,000	△10,000		—	
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額(純額)									—	
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	35	35	0	—	—	10,000	<u>△5,113</u>	△10	<u>4,947</u>	
平成19年9月30日残高 (百万円)	11,795	13,295	0	2,920	1,983	131,600	<u>11,083</u>	△132	<u>172,546</u>	

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高 (百万円)	<u>11,543</u>	<u>11,543</u>	<u>179,142</u>
中間会計期間中の変動額			
新株の発行			71
剰余金の配当			△1,048
中間純利益			<u>5,935</u>
自己株式の処分			0
自己株式の取得			△11
別途積立金の積立			—
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額(純額)	<u>△484</u>	<u>△484</u>	<u>△484</u>
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	<u>△484</u>	<u>△484</u>	<u>4,462</u>
平成19年9月30日残高 (百万円)	<u>11,058</u>	<u>11,058</u>	<u>183,605</u>

【訂正後】 (過年度中間決算短信27ページ)

当中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本								自己 株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金					
		資本 準備金	その他 資本 剰余金		その他利益剰余金					
					圧縮記帳 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金			
平成19年3月31日残高 (百万円)	11,760	13,260	0	2,920	1,983	121,600	<u>△62,044</u>	△122	<u>89,359</u>	
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	35	35							71	
剰余金の配当							△1,048		△1,048	
中間純損失							<u>△4,796</u>		<u>△4,796</u>	
自己株式の処分			0					0	0	
自己株式の取得								△11	△11	
別途積立金の積立						10,000	△10,000		—	
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額(純額)									—	
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	35	35	0	—	—	10,000	<u>△15,845</u>	△10	<u>△5,784</u>	
平成19年9月30日残高 (百万円)	11,795	13,295	0	2,920	1,983	131,600	<u>△77,889</u>	△132	<u>83,574</u>	

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高 (百万円)	<u>11,932</u>	<u>11,932</u>	<u>101,292</u>
中間会計期間中の変動額			
新株の発行			71
剰余金の配当			△1,048
中間純損失			<u>△4,796</u>
自己株式の処分			0
自己株式の取得			△11
別途積立金の積立			—
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額(純額)	<u>△563</u>	<u>△563</u>	<u>△563</u>
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	<u>△563</u>	<u>△563</u>	<u>△6,348</u>
平成19年9月30日残高 (百万円)	<u>11,368</u>	<u>11,368</u>	<u>94,943</u>